
寄付報告

慶應義塾大学メディアセンターは、Mrs. Ina Goodwin Tateuchi（館内アイナさん）より、夫君で塾員の故・館内篤彦氏（1963年法学部卒）に敬意を表した寄付金約9万ドル（日本円で9,661,571円）を、米国ワシントン大学図書館との交流プログラムのためのご趣旨で頂戴しました。篤彦氏は、ワシントン大学大学院を修了したのち実業家として成功をおさめ、ご夫妻でシアトルに館内財団を創設し日米間の文化交流促進支援に尽力されてきました。ワシントン大学では財団の支援により日本人図書館員招聘プログラムを実施し、メディアセンターは3名のスタッフを派遣しています。

現在はコロナ禍により交流が中止されていますが、ご夫妻に心より感謝の意を表するとともに、今後双方に成果をもたらす交流プログラムを実施してまいります。

編集後記

TOKYO2020オリンピック・パラリンピックで沸くはずだった2020年は、新型コロナウイルス感染症に塗り込まれた一年となり、その記憶は我々の頭に、また世界の歴史に刻まれる。悔しいが『MediaNet』も特集の選取肢としてこれ以外はなく、「コロナ時代に変化する大学図書館：COVID-19とメディアセンターの1年」として、誰もが暗中模索で奮闘した記録を文章と写真でしっかりと残すこととした。館内のそこかしこに消毒液、カウンターにはアクリル板、間引かれた閲覧席にまばらな利用者という異様なはずの光景が、今や当たり前になるのは嘆かわしいが、特集記事のいずれからも、この経験を糧としてコロナ禍で発見した課題を次の取り組みに繋げていく意気込みが感じられるのは頼もしい。

特集以外ではコロナ禍でも歩みを止めない活動のうちのいくつかを記事とした。いつものメディアセンターの姿も感じていただければと願っている。

（関口素子）

誌名変遷

八角塔 : 1号（昭42（1967）. 7） - 6号（昭45（1970）. 3）
KULIC（ISSN 0913-0705） : 1号（昭45（1970）. 10） - 26号（1992. 11）
MediaNet（ISSN 0919-8474） : No. 1（1993. 11） -

MediaNet 第28号 2021年10月31日発行

編集 MediaNet 編集会議
発行者 松本和子
発行 慶應義塾大学メディアセンター
〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45
電話 03-5427-1644
表紙デザイン 有限会社 梅沢印刷所（小林克年）
表紙撮影 遠藤泉
印刷 有限会社 梅沢印刷所

MediaNet 編集会議

編集長 関口素子（本部）
編集員 川崎直子（三田）、佐藤佐和子（日吉）、遠藤泉（信濃町）、
五十嵐由美子（理工学）、稲垣侑華（湘南藤沢）、池田三津代（本部）
E-mail : mc-medianet-group@keio.jp
URL <https://www2.lib.keio.ac.jp/publication/medianet/>
